

2015

秋桜会 だより

湘南歯科衛生士専門学校同窓会（秋桜会）

～教育課程2年制卒業～

ご挨拶



学校法人 清水学園
湘南歯科衛生士専門学校
理事長 校長 清水 裕

湘南歯科衛生士専門学校の同窓会会員の皆様には、日頃より学校運営について多大のご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今回の会報発行は、会員の皆様の情報交換のもと、歯科衛生士業務に携わる方々にとって、大変意義あるものであると思います。発行にご尽力を頂いた役員の方々をはじめ、関係各位に感謝申し上げます。今年度より根岸校長の退任により校長職を兼任いたします。よろしくお願いいたします。

湘南歯科衛生士専門学校の設置母体である清水学園は、1945年（昭和20年）に洋裁学校として創立し、現在、本校を始め清水学園附属幼稚園及び湘南平塚看護専門学校の三校を運営しております。1980年（昭和55年）に創立された湘南歯科衛生士専門学校は、歯科医療業界に有為な人材を送り出す、という学校の目的意義のもと、歯科衛生士教育を続けてまいりました。なお、平成26年度国家試験においては、卒業生全員合格で合格率100%を達成いたしました。

現在文部科学省では「実践的な職業教育に特化した高等教育機関（仮称 専門職大学）」の創設に向けて検討をしております。ここに至る道を少々ご説明すると、平成18年に教育基本法の改定に伴い「職業教育」という言葉が初めて記載され、平成23年には、中教審にて「職業教育の新たな枠組み」の答申、平成26年教育再生実行会議にて上記の「高等教育機関創設」が答申されました。現在中教審では第5回まで会議が進み、いよいよ制度設計へ入っております。国では、開学を平成31年度に設定したようです。

この国の動きは、国の成長戦略には専門人材の育成が必須であり、その人材育成をする職業教育を教育体系に明確に位置づける必要性が増し、その中核となる専門学校の制度変更も含めた教育改革を迫られたことに由来します。つまり、専門学校の大学化です。今後様々な議論がされ制度が明確になってまいります。その先導的思考として平成26年4月から「職業実践専門課程」の認可が始まりました。これは、大学化を前に教育の質的な保証等を担保していくもので、本校はいち早く認可を受けましたが、現在神奈川県内の衛生士学校では本校が唯一の認可校となっております。このような現状のもと、本校は高等教育機関への移行を目指し、国の動きを注視してまいります。

同窓会という組織は、ご自分が卒業した学校が現在どうなっているのか、あるいはその頃の同級生はどうしているのか、という回顧的な情報提供が一般的です。しかし、専門学校という特殊性を考えると、現在の歯科医療についての最新情報等などの専門職としての情報提供の可能性もあると思っております。

その意味で同窓会の活性化は、会員のみなさん、学校にとっても、ひいては歯科衛生士会や歯科医療界にとっても、大変意義深いものと考えます。今後、学校も微力ながら同窓会の活性化に尽力してまいります。会員の皆様のご理解ご協力を切にお願いするとともに、今後の湘南歯科衛生士専門学校同窓会のますますのご発展を祈念しております。

会長挨拶

秋桜会会長 19期卒 江口和美

会員のみなさま、初めまして。19期のみなさま、お久しぶりです。

私は、前会長の本間さんよりバトンを受け、昨年より会長を務めさせていただくことになりました。19期の江口和美と申します。

この度寄稿してくださいました皆様、急なお願いにもかかわらず原稿の依頼をお引き受けくださりありがとうございました。ここに改めて、深くお礼を申し上げます。

自己紹介をさせていただきます。私は卒業後、歯科医院にて6年間勤務をしておりました。患者さんとの向き合い方、歯肉から読み取る力、食事指導の大切さ、もちろんT・B・Tのテクニックも基礎からじっくり教えていただきました。今でもここで学んだことが衛生士としてのベースになっています。

次は、企業健診に1年ほど携わりました。いろんな企業に伺い、歯科検診とT・B・Tとスクリーニングを受診者1人あたり10～15分で行います。地域によって口腔環境に差があることなど、歯科医院とは全く違う角度から口腔衛生について知ることができました。

今はというところ、矯正歯科に勤務をしております。動きはじめた頃は、今までと全く違う環境に戸惑いましたが、慣れてくると歯の動きの予想がつくようになりとても興味深く働いています。

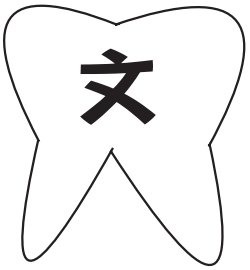
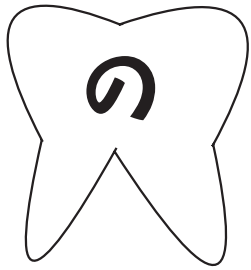
さて、個人情報の取り扱いに厳しくなっている昨今、当会でも会員の皆様全員に会報をお届けすることが難しくなっております。

不慣れなことばかりでご不便やご心配をおかけすることも多々あるかと思いますが今後ともよろしくお願いいたします。

発送元

学校法人清水学園 湘南歯科衛生士専門学校同窓会

〒254-0811 神奈川県平塚市八重咲町 1-6 TEL 0463(22)5000(代)



時に思ひよ

3 期卒 香川 照美

今日も、多くの卒業生が、歯科衛生士として働いている。臨床で活躍する人、公衆衛生の場で奔走している人、スキルを磨くために講習を受けている人。子育てや介護をしながら、時間を上手に使い両立している人。たくさんの人の声が届いてくる。

歯科医療も全身疾患との関わりが、メディアを通して報道されることが多くなり、口腔が消化器官の入口と認識されて、重要視される時代になった。そんな中で歯科衛生士の果たす役割も大きくなっている。カリエス・歯周疾患など、罹患してから治療に訪れる人には、後始末型の歯科医療だったが、最近、流行りの「未病を防ぐ」に合わせて表現するならば、「患者」と呼ばれる前の人に、たくさんの予防ケアを伝えられるプロでありたいと考える。診療所を訪れる人は、自動的に「患者さん」と呼ばれるが、患っていない人もいる。定期的な予防処置を受ける方も患者さんなのか？と違和感を抱くこともある。予防業務の施術では、「この人を P 発患者にしないためにケアを提供している」と感じることもある。

歯科治療法の進歩も革新的である。診療所によって展開される治療は、様々であるが、ハイテク機器を完備する診療所も多い。現在、勤務している A 診療所では、高さ 1.8メートルのマイクロスコープが活躍している。主に根管治療に用いられるが、時に自分が行った歯石除去後の歯面をのぞいて見ると、肉眼では完璧！と思っても、ミクロの世界では、許されない仕事残しを見つけることもある。B 診療所には、セレクトクが導入されている。

自費補綴のジルコニアは、印象材による印象は行わず、光学カメラで形成後の歯牙を。ピットとスキャン撮影。データはコンピュータを通じて切削マシーンに送られる。3Dプリンターと同じ手順を経て、美しいジルコニアクラウンが完成し、その日の内に、口腔内にセットされる。患者さんは、時間短縮を喜んでいる。C 診療所の滅菌システムは、ヨーロッパ基準に準じた設備になった。ハンドピース等も自動メンテナンス機のリッドにセットすると内面から洗浄と滅菌を行う。こちらの診療所は、歯科用の CT 撮影もしている。

歯科衛生士学校を卒業して 30 年以上が過ぎた。新しいこと、複雑な手順を覚えることに苦労もあるが、臨床に携わり続けるということは、この進歩について行くことだと努力している。動作の鈍くなった肉体だが、もう少し頑張れるよ…と自分に呪文をかけている。

認定衛生士について

10 期卒 小野 洋子

現在、私が持っている認定歯科衛生士の資格は、日本歯周病学会、日本臨床歯周病学会、日本小児歯科学会、日本歯科人間ドッグ学会、日本アンチエイジング歯科学会のもので。私は、「お口の健康を通し、全身の健康を守っていきたい」という信念があったため、予防歯科関係の資格が多くなっています。ただ言われたことをこなす仕事でなく、「どうしたらこの患者さんをよくしてあげられるかしら？」というも考えるという癖がつき、仕事にやりがいを感じます。当医院は歯科衛生士が、患者さん担当性であるため、患者さんのことを 1 番理解し寄り添えるのは歯科衛生士でありたいと思っています。ドクターに患者さんの状況は説明でき、治療や予防のプログラムと一緒に考えていける力を身につけたいと思っています。「ドクターは素晴らしい治療を！歯科衛生士は素晴らしい予防を！」とそれぞれが担う役目をしっかり果たしてチームとして患者さんの健康を守るサポートができればよいと思っています。

ライセンスで豊かな人生

4 期卒 古川 佳代子

「大丈夫きつと誰かが見てるから。あなたが陰でこっそり頑張ってる姿。」患者様から頂いた 1 通の葉書に書かれた言葉にいつも励まされています。8 年間勤務した診療所を辞めなければならなくなった時、毎月メンテで訪れていた患者様達と会えなくなってしまうこと、途中で投げ出してしまう本意な気持ちの中、背中を押してくれたのも患者様でした。たくさんのお客様と出会い口腔管理させていただき、資格取得して 30 年、年齢を重ねると共にもっともっと勉強しなければと思うようになりました。それは、私たちは科学者であり、知識や技術をひとりでも多くの患者様に提供しなければならいからです。女性結婚出産をきっかけに現場から離れる時期もあります。私も 6 年間スケーラーを握らないブランクがありましたが、ブランクを埋めるために努力しました。でもこの資格があるお陰で、勉強しプロ意識があれば仕事はいくらでも選べるのだと感謝しています。現在、非常勤で開業医、障害者歯科、企業検診と幅広くお仕事させていただいています。



一歩踏み出す勇氣

3 期卒 高橋 梨絵子

50 代を目前に、もう一度働いてみたいと思っていました。そんな私を家族も応援してくれました。初めは、別の仕事をしてみたいと考えていましたが、専業主婦が長く、別の仕事を覚える自信が持てませんでしたが、やはり、資格を活かして衛生士をやってみようと思い、近くの個人開業医に面接を申し込みました。

50 代目の私でしたが、運よく採用していただく事が出来、資格を持っていたおかげで、すぐに仕事に就けて本来に良かったと改めて思いました。

衛生士に復帰して、社会と繋がりを持てた事で生活に張り合いが生まれました。

又、こども達に身を持って働く姿を示せて良かったと思います。

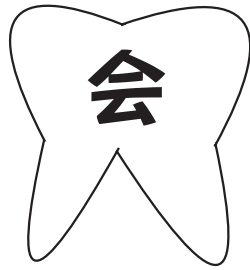
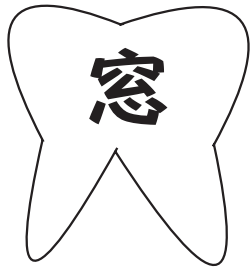
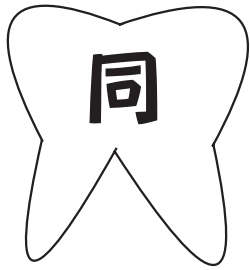
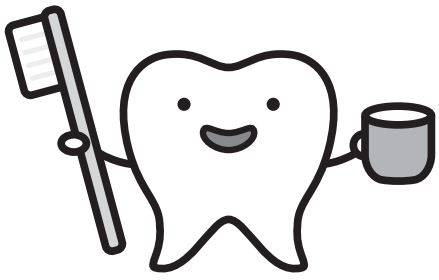
体力勝負になりますが、これからも出来る限り頑張りたいです。

衛生士を離れて感じた事 24 期卒 本多 茉希子 (旧姓 会川)

私には 2 人の子供がいます。地域や保育園でたくさんの子供たちと関わっていくうちに、子供と遊んだり話をしたりするのがとても楽しいと感じる事が増え、保育士さんになりたいと思うくらいに子供と向き合える仕事がしたいと思うようになりました。再来年、娘が幼稚園にあがるタイミングで仕事復帰を考えていますが、保育士さんみたいな衛生士を目指したいです。

今更ながら…感謝！ 21 期卒 A・N

歯科衛生士として初めて勤めた歯科医院で 14 年目を迎えました。医院では、臨床実習生の受け入れを行っています。自分の学生の頃を思い返すと、実習中の教務の先生方が鬼のように怖く早く卒業したいと思っていましたが、医院に学生の様子を見にいらっしゃる先生方は学生一人一人のことを細かく把握し、それぞれを心配されているご様子に、自分達もこんな風に見守って頂いたのかな。と感じます。今後も先輩衛生士として、手本になれるようにがんばりたいと思います！



山あり谷ありの物語…

2 期卒 長谷川 恵波

結婚して息つく間もなく、分院長なる肩書きの主人の勤め先が給料明細もなく現金手渡しであること、主人はハンコ貸しで 450 万円の BMW を購入した事になっていて税金は実際の給料の 3 倍である事等に気がつきました。笑顔も失せ、やっとやめる事ができ落ち着いた先が、冬はマンションの外階段の手すりに一瞬で手が凍り張り付く寒さの栃木県でした。

私は寒さが苦手でも沈み伏せる中、私の実家の援助に助けられ千葉県君津市内にて借り店舗ながら、小さなせがわ歯科医院を開業できたのは昭和 61 年の 1 月でした。開業地を探した時、おなかが減って寄った国道のファミレスから望む景色には売りマンションとバスがたくさん走っているのが見え、後にそれは社宅と日鉄関連の通勤バスと知る笑える勘違いによる開業地決定でした。

当時は歯科医院も少なく、アルバイトを含む 6 名の歯科衛生士 & 助手と一緒に、交代制で朝 9 時から夜 9 時まで休みの日もないほどに仕事をしました。

出入り業者からの情報漏れで目と鼻の先に歯科医院が出来て啞然としたり、子育てで仕事を休んでいたら金曜日予約患者がなぜか少なく「土曜日にアルバイトに行く従業員のための従業員同士の馴れ合い」であった事実に気づいたり。多大な損失と異変に気づいたときには、自分と主人の油断に涙した日もありました。このことから人間不信となり、時には寂しがり涙を見せる子供の相手もしながら、主人と 2 人だけの仕事を選択して時が過ぎました。

今から 10 年前、実母と出かけたサイパンにてテニス中に重度の肉離れで立つこともできず車椅子で成田に帰国。通院先を選んだ整形外科の先生から「遊んでいる場合じゃないだろ！土地も安くなったんだから、病院でも建てる！」ときついお叱りを受け、そのアドバイスに何故か素直に従い松葉杖をつきながら不動産屋をまわりました。あきれる実家に再度援助を頼み、海を渡ってやっと間に合ったエルミタージュ美術館の飾り柱の模造飾りの柱 2 本に支えられる患者入口…。喫茶店みたいな外装と、年を取ったときのためと、後付けは多大な費用がかかるからと考え、2 階建てなのに住居部にあがるようにエレベーターをつけるなど設計を自分で考え、やっと出来上がったのが現在の住居付き診療所です。

近年、歯科医院数は 4 倍になり昔がとても懐かしい毎日です。テレビの中の爪にマニキュアを塗り優雅に紅茶を飲む姿の歯科医院の奥様を見ては憧れ、駐車場の雪かきをしながら…「違う！違う！」と言い聞かせながら…時は流れています。

高齢の方が、抱える問題について～介護施設の現場から～

15 期卒 掬川 智美 (旧姓 小澤)

私は、今、非常勤歯科衛生士として週 5 日、介護老人保健施設に勤務しています。

歯科医院勤務の時から、身体を思い来院出来なくなってしまう方の居宅や入院中の方の往診に同行していて、口腔衛生保持や良好な口腔環境、食べる事が、とても大切な事なんだと思っていました。縁あって老健開設より勤務していますが、要介護者さんの口腔はとても問題点が多く、問題の無い方は数えるほどです。お口の中は後回しになっている印象でした。

内服薬で口腔内の乾燥が著しい方、唾液過多になってしまっている方、義歯不適合、動揺歯、補綴物が脱離したままで歯牙が鋭利になっていた、化膿していたりと色々な問題を抱えていらっしゃいます。

ご家族様の同意を得て、スムーズに歯科治療出来るようお手伝いしています。

美味しく食事を摂るために、口腔保清は必要なのですが、介護の現場はやはり、後回しになってしまっています。おひとり、おひとりに時間が掛けられないのが、現実です。義歯の汚れが残りやすい場所など指導しながら、食後の口腔ケアや食事と食事の間に個別に口腔ケアを行っています。

咽せたり、飲み込みが悪くなり嚥下に問題がある方もたくさんいらっしゃいます。管理栄養士、言語聴覚士、看護師と連携して食事の形態を変えたり、補助栄養食品を付加したり、観察したりと日々、忙しく過ごしています。専門的なアプローチとしては、嚥下内視鏡検査を協力歯科医に依頼し、施設内で必要と思われる方を対象に、適宜行っていることです。適切な食事形態やトロミ剤の量など、より安全に召し上がっていただけるようアドバイスいただいています。舌が挙上出来ない方の為に、舌接触補助床などの作製も往診にて対応してもらっています。

食べることの出来ない経管栄養(胃ろう)の方は、口腔保清が非常に難しいです。食べれないということは、口腔が汚れ、乾燥してしまうということを目の当たりにしました。衛生状態が保てない方は、経管栄養の上に、失語症などでおしゃべりが出来ない利用者様がほとんどです。食べられるお口の保持に努め、経口摂取訓練が順調に進んでいる方も居ます。お楽しみでも、1 日 1 食でも食べる楽しみを取り戻すお手伝いが出来ることに喜びを感じます。多職種連携があって成し遂げることが出来ます。

誤嚥性肺炎の予防に、口腔の清潔の大切さ、誤嚥させない姿勢、食事介助を、もっと勉強し知識技術を高め日々努力していかなければと思います。ご入所中の方がいつまでもお元気で、おしゃべりできて、美味しく召し上がれるよう歯科衛生士として、寄り添いながら、教えていただきました。

末筆ながら皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

会員さんからのつぶやき

17 期卒 A・K

皆さんこんにちは！お元気ですか？
気付けば卒業してから丸 17 年が経ちました。
仕事に家事に、毎日バタバタですがなんとか頑張っています！
休日に自転車で散策をするのが、最近の楽しみです。

17 期卒 青木 智絵 (旧姓 勝又)

卒業して、早 17 年になります。
まだまだ壁にぶつかる事ばかりですが、がんばっています。

16 期卒 山口 正代 (旧姓 秋山)

会員の皆様、お変わりありませんか？
学校に入学したのが、20 年前…月日が流れるのはなんて早いことでしょう。
その半分は衛生士として働き、後半の半分は専業主婦をしています。結婚・子育て・介護をし、なかなか復帰の勇気が出ません。いつの日かいつの日かと考えながらどんどん月日が過ぎていきます。
果たして雇ってくれるクリニックがあるのかと、それが一番の悩み・心配でもあります。

24 期卒 高橋 奈穂子 (旧姓 南野)

1 歳の息子とクリスマスに生まれる予定の娘の 2 児のママです。
息子の出産を機に衛生士の仕事をお休みしました。
衛生士の時には伸ばせなかったネイルに興味を持ち、今は育児をしつつネイルの免許を取得するために勉強中です。
二人の手が離れたら、衛生士をしつつネイルの仕事もやれたらなぁと思います。



第一章 総 則									
第一条	本会は、湘南歯科衛生士専門学校同窓会と称する。								
第二条	本会は、湘南歯科衛生士専門学校卒業生をもつて組織し、卒業と同時に会員となる義務を有する。								
第三条	本会は、事務局を湘南歯科衛生士専門学校内におく。								
第四条	本会は、会員相互の交誼を厚くし、相助けて基学の向上を計ると共に、婦人文化の昂揚に努めることを目的とする。								
第五条	本会は、第四条の目的を達成するために次の事業を行う。								